

調査部 会員アンケート 2022年度

回答数 298件 有効回答 283件

在会会員数1774名 (11/8)

回答率 15.95%

(1) 会員属性調査

①性別

男性	202
女性	81
他	0
	283

②年齢

21歳～25歳	57
26歳～30歳	46
31歳～35歳	44
36歳～40歳	44
41歳～45歳	36
46歳～50歳	26
51歳～55歳	17
56歳～60歳	11
61歳以上	2
	283

③勤務形態

常勤	279
パート、臨時（アルバイト）	3
休職中	1
	283

④経験年数

1年未満	15
1年以上3年未満	23
3年以上5年未満	40
5年以上10年未満	48
10年以上15年未満	44
15年以上20年未満	46
20年以上25年未満	29
25年以上30年未満	13
30年以上35年未満	16
35年以上40年未満	7
40年以上	2
	283

⑤免許取得の経過

各種専門学校（高等学校専門課程含）卒	151
医療技術短期大学・短期大学卒	66
大学卒	66
外国で取得	0
特別経過措置	0
	283

⑥勤務先（エリア）

岐阜	152
中濃	43
西濃	25
東濃	35
飛騨	28
その他	0
	283

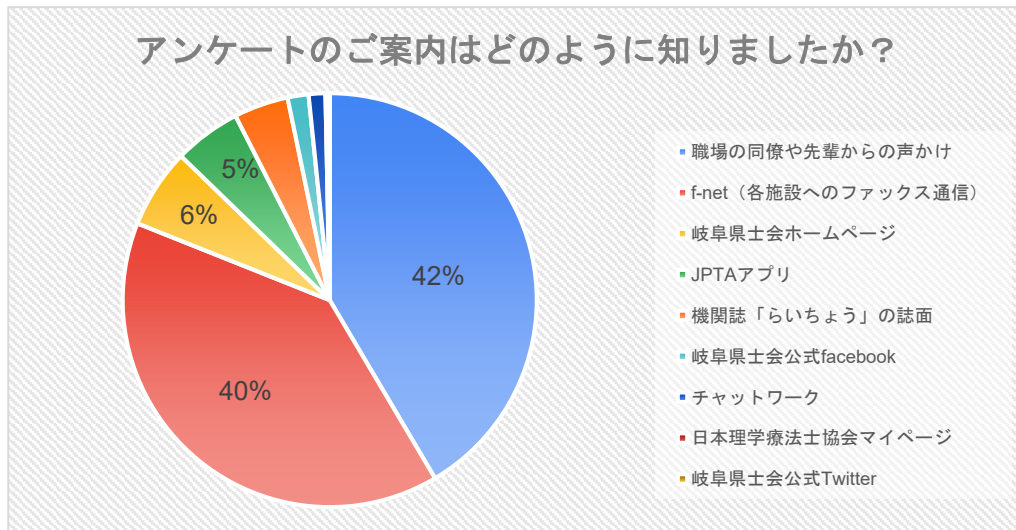
⑦勤務先（主たる職場）

A 医療施設	235
B 社会福祉施設	28
C 教育・研究施設	9
D 行政関係施設	2
E その他	9
	283

(2) 会員意向調査 ITについての調査

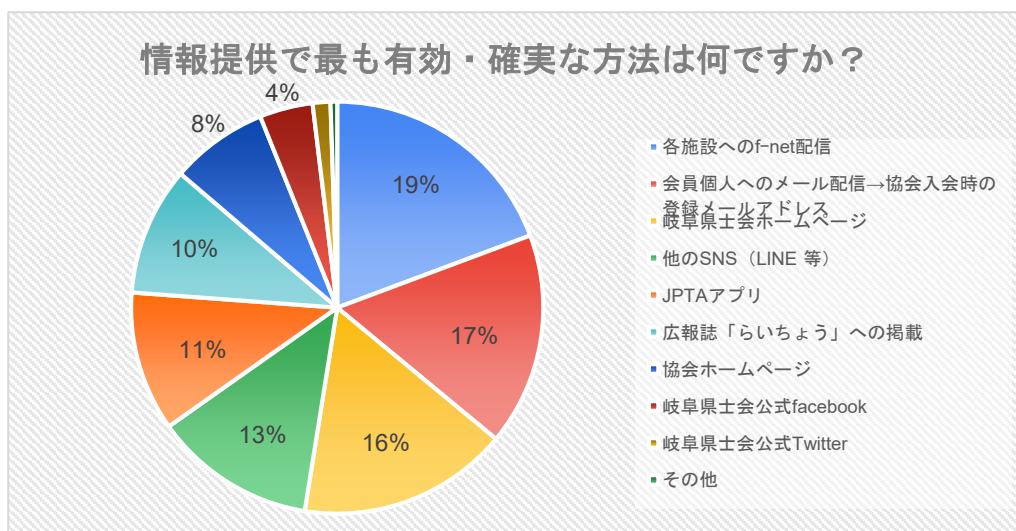
① このアンケートのご案内はどのように知りましたか？(複数回答)

職場の同僚や先輩からの声かけ	127
f-net（各施設へのファックス通信）	121
岐阜県士会ホームページ	19
JPTAアプリ	16
機関誌「らいちょう」の誌面	13
岐阜県士会公式facebook	5
チャットワーク	4
日本理学療法士協会マイページ	1
岐阜県士会公式Twitter	0



② 県士会からの情報提供の方法で最も有効・確実だと思う方法は何ですか？（複数回答）

各施設へのf-net配信	111
会員個人へのメール配信→協会入会時の登録メールアドレス	96
岐阜県士会ホームページ	95
他のSNS（LINE等）	73
JPTAアプリ	63
広報誌「らいちょう」への掲載	58
協会ホームページ	44
岐阜県士会公式facebook	24
岐阜県士会公式Twitter	8
その他	3



③ 理学療法に関する情報発信、提供媒体 等についてご意見があればお聞かせください。

- ・ GPTAアプリを導入
- ・ スマホやタブレットからの情報がやはり早い。IT化を望む。
- ・ アプリが使いにくい。ログインが何度も必要になる。
- ・ 登録メールやアプリなど
- ・ 情報発信以前に、協会の活動に興味を持ってもらう必要があると思います。面白い、参加したい、意味のあると思ってもらえるような企画をして、それを実行することでどういった反応があったかなどが発信してもらえるといいかと思います。

- ・ らいちょうもメール配信などで良いと思う。
- ・ 学術集会の日程や参加申し込み締切等分かりにくい
- ・ テレビやラジオの媒体を使われると良いのではないか。ユーチューブ配信をしても良いと思います（一般の人に役立つ知識を配信して）

- ・ ペーパーレス化、メールの積極的活用を望みます。
- ・ アプリを使うものは初回ログインが簡単に出来ないと思いません。JPTAアプリもIDやらなんやらでめんどくさくなって。協会会員カードを携帯にマイナンバーの様にかざせば初回ログインと会員情報設定が終わる様にしてもらえるとありがたいですね。

- ・ 1人一台スマホ時代なので通知(情報発信)はスマホ、内容の閲覧は通知から協会・士会HPにジャンプした後、見れば良いと思います。通知は各種SNS、携帯ナンバーで送れるSMS、Eメール、JPTAアプリで。

- ・ 県士会ホームページは正直、見に行くことが少ないです。SNSやアプリ、メール等での発信も並行して行うのが重要だと思います。

- ・ 県士会アプリの運用
- ・ 自宅会員への通知が無い。自ら検索して調べるしかない。個人宛てか協会アプリでの通知必須ですよ。

- ・ せっかくのアプリなので、最大限に活用したいです。アプリ利用者増加への工夫について、アイデアを募集してはどうでしょう。

- ・ 病院のスタッフの様子を見ていると、Fネットの内容をしっかりと見ていない。掲示のアナウンスで見る人もいるが、興味が得られていない印象。

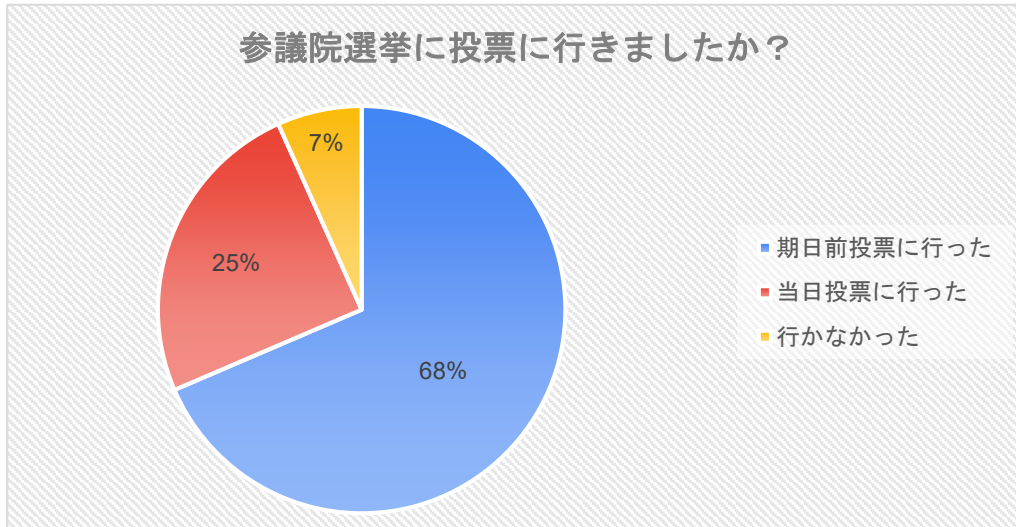
- ・ SNSの活用をお願いします。広報活動が足りないと思います。
- ・ アプリなどは便利だが、重たくなり、携帯に支障が出ると感じています。
- ・ 島根県理学療法士学会のTwitterが素晴らしいです。岐阜県士会のSNS（Instagram、Twitter）さらに活発になるとよい。発信するで終わらず、惹きつけが必要だと思います。

- ・ 県士会独自アプリ
- ・ ペーパーレスの時代になってきているが書面の方が興味がわきやすく目につきやすい。ペーパーレスに移行する場合は確実に情報が伝わる方法にしてもらいたい。

(3) 会員意向調査 政治参加特別委員会からのアンケート

1. 第26回参議院議員通常選挙（7/10）に投票に行きましたか？

期日前投票に行った	194
当日投票に行った	70
行かなかった	19
	283

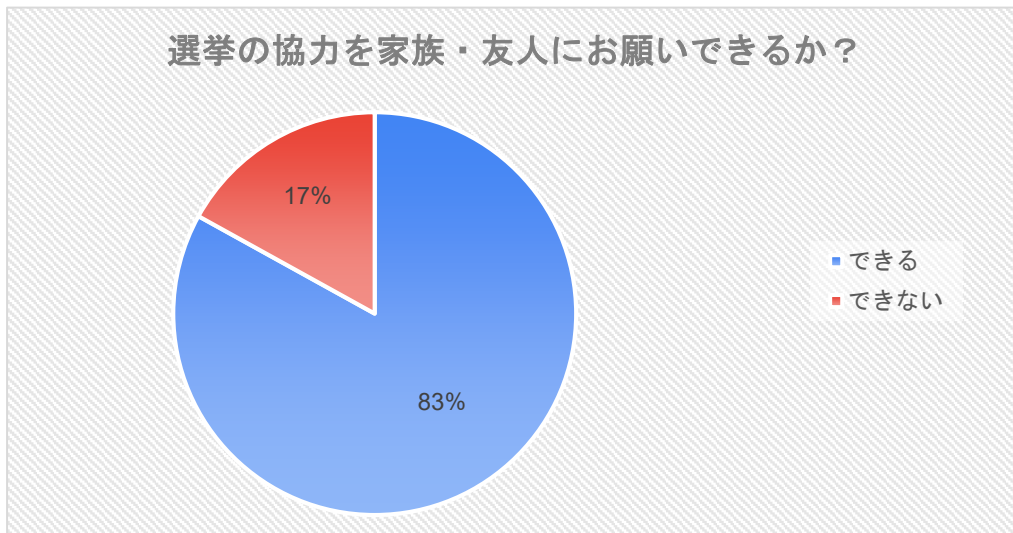


※行かなかった理由をお聞かせください。

- ・ 億劫のまま行かずとなってしまった。
- ・ 時間があわなかった
- ・ 予定があったから
- ・ 私用
- ・ 子どもが幼く、預け先がないため
- ・ 時間があわなかったため
- ・ 予定があった
- ・ 行けなかったため
- ・ 都合がつかなかった
- ・ 期日前投票を行おうとしたが期間までに郵便が届かなかった。
- ・ 選挙に行く時間をさけなかったから
- ・ 行く時間がなかった
- ・ 興味が無かった。
- ・ 選挙権なし
- ・ 時間の都合がつかなく、行けませんでした。
- ・ なし
- ・ 特になし
- ・ 予定が合わなかった
- ・ 内容等をよく知らない

2. 理学療法士の組織代表が選挙に立候補する事に対して、ご家族ご友人に協力のお願いをすることはできますか？

できる	235
できない	48
	283



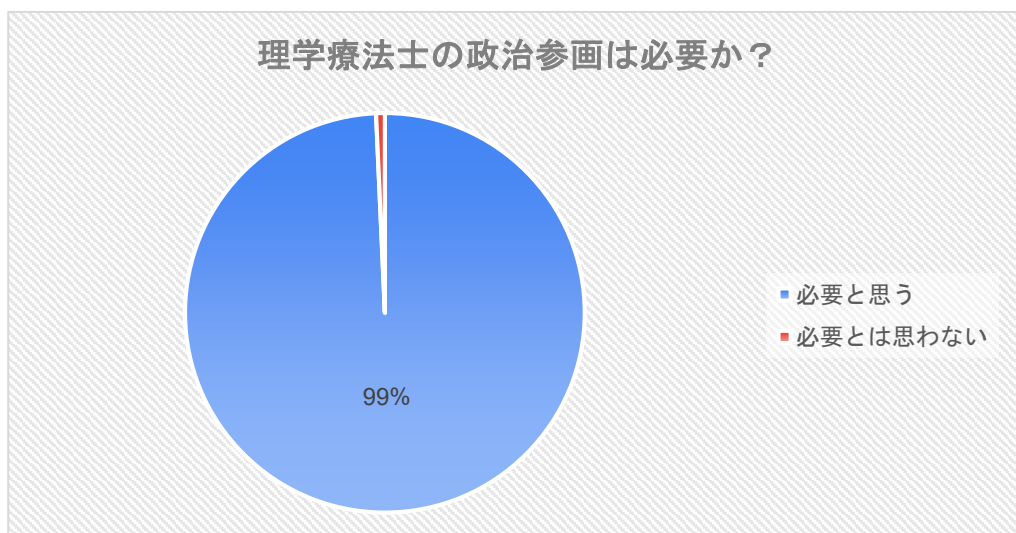
※できない理由をお聞かせください。

- ・ 扇動するような形で気が引ける
- ・ 支持する人は本人の意思で決めて欲しいから
- ・ 勧めるものではないから
- ・ 理学療法士は、私個人であるため。
- ・ 選択の自由だから
- ・ 自由だから。
- ・ あまり仕事のことを友達には話していないため
- ・ 個々の意思を尊重
- ・ 出来る、出来ないではなく、する、しない、の問いがふさわしいと思います。
- ・ 入れる人が決まっているから
- ・ 個人で判断するべきものだと思うから。
- ・ 選挙の話になると、拒絶されるから
自分が良いと思った人に投票できないと言われた事がある為
- ・ いないから
- ・ 頼める人がいない
- ・ よくわからない
- ・ 投票はあくまでも個人の選択なので
- ・ 指示することは本人の意思だから
- ・ 個人個人の判断のため
- ・ 協力的ではないから
- ・ 決めている投票先がある
- ・ 個人の自由があると言われ断られた
- ・ 家族が障がい者で投票できない為
- ・ 選択は個人の責任だから
- ・ 個人で応援している人がいるため
- ・ 現状の連盟の活動内容などが明らかでない。

- ・ 他の方をお願いするのは心苦しいから
- ・ 人間関係
- ・ 家族が協力的でない
- ・ 個人の考えがあるため
- ・ 家族自身の職場の推奨している選挙者がいるため、また任意なので
- ・ 個人の自由としているから。
- ・ 強要することができない
- ・ それぞれの考えを尊重してるから。
- ・ 人それぞれの考え方があると感ずるため
- ・ 選挙は自由です。
- ・ 家族が別の政党を支持しているため
- ・ 選挙はそれぞれの意志だから。家族といえど強制はできない。
- ・ 地方公務員のため
- ・ 個人の選択
- ・ 協力と強制の境が曖昧なので、協力は出来ない。
数を求められ、圧を感じる以上、協力の域を超えていると考えます。
もちろん、私個人としては協力します。
- ・ それぞれの考えのもと、投票していると思うため。
- ・ 管理者の立場上難しい
- ・ 選挙における投票先は個人の権利だから
- ・ 強制する事になるから
- ・ 他の医療従事者のため

3. 理学療法士の「政治への参画」は必要と思いますか？

必要と思う	281
必要とは思わない	2
	283



※必要とは思わない理由をお聞かせください。

- ・ あまり関心がない
- ・ 理学療法士は、医師の指示の元、他職種と連携して働くから

4. 政治参加に対するご意見等 お聞かせください。

- ・ PTの社会的地位、職域拡大のために必要
- ・ 今回の選挙について投票促しや理学療法士が議員になる意義、落選した場合についてかなり過激な内容の投稿があり、若いスタッフが逆に政治参加から離れていくように感じました。わかりやすい言葉で教育することも大切だと思います。
- ・ いつも当落ラインでの戦いとなるので、少なくとも1人は当選確実の得票を目指して頑張っていたきたい。
- ・ リハビリ業界からの代表なのに、OTやSTの協力体制や熱意は無かった。候補者を一本化できなかったから、一枚岩になれなかったのでは？
- ・ 頑張ってください。
- ・ より有力な立場でいただくことが必要
- ・ 政治の世界にPTがいる事は重要だと思う
- ・ リハの立場を守るため
- ・ 1票1票が大切となるため積極的な参加が必要だと思う
- ・ 私たちの職域を守るため、今後の若い世代にも職域を継承並びに拡大していくためにも、我々の仕事を理解している人の政治参加や意見の発信は必須であり、国政に声を届ける必要があると考える（法律改正含む）
今回の落選は期待していただけに落胆が大きかった。
- ・ 保険制度へ、意見を反映させるため。
- ・ 行政参加は良い事だと思う。
- ・ 政治への啓蒙活動が必要
- ・ 最近になって、自分たちが働く環境に議員の力が関わっている事を知った。知識不足で、もったいないと思った。
- ・ 今までは政治参加に期待してきた。しかしながら期待どおりの成果が得られなかったことが、今回の選挙結果に繋がった。目指すものを明確にし、会員が一丸となれば十分巻き返しは可能と思われる。ただこれまでのように族議員を擁立することは、難しい世の中にもなっているので、会員の理解を得るための活動は重要である。
- ・ 一人が入閣しても力は弱いと思うので、徒党を組むことが必要かと思います。
- ・ 理学療法士職を守る意味で政治参加は必須と考えます。
- ・ 職種が生き残るために必須な活動です。
- ・ 職域を守るには法律を変えなければ始まらないと思います。
- ・ 理学療法士を守るため
- ・ 理学療法士が国会で発言することは大変意義があると思います。
- ・ 会員の皆様がもっと政治に興味を持つような取り組みをお願いできればと思います。自分達の動きで何が変わるのか？良くなるのか？をPRできると良いですね。
- ・ 不正をせず、愚直に続けるべきかと思う。
- ・ 臨床の立場、状況を考慮して法整備ができたら良いと思います。
- ・ 県議会議員や市町村議員も増やしていけると良いと考えます。
- ・ 意見を反映させてほしい。認定などの資格の有用性をしっかりして資格を取る意味、理学療法士の意味を報酬などに反映できるようにしてほしい。
当選してほしい
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 必要だと感じるが、リハ部門以外への認知が少なすぎる
- ・ 大切だと思う　今回は残念だった
- ・ 理学療法士の立候補者さんには是非当選して欲しい

- ・ 理学療法士の政治参加は必須だと思います。しかしそれを促進していく立場の連盟の発信能力、求心力が著しく低いのがだめなのではないでしょうか？
- ・ 働き方や給料などをより良くしていくため
- ・ あくまでも候補者選びは会員の自由であることを大前提に活動をしてほしい。協会として候補者を強く押すことは良いが、投票の強制などはしてほしくない。
- ・ 理学療法士の仕事を政治界にも知ってほしい
- ・ PTが政治家にいたことは大切だと思うが、その他の政治家へのパイプラインが作れるといいと思う 岐阜から出てる野田聖子さんなど
- ・ リハの知名度や待遇を上げていくために必要なことと思います。
- ・ また選挙に出て欲しい、応援します。
- ・ 多くの会員への活動周知が必要
- ・ リハの報酬をあげて欲しい
- ・ 理学療法士やリハビリテーション医療に関わる職種の意見を政治の場で主張していくために必要と考えています。
- ・ 介護保険では、利用者やその家族らが中心であるはずなのに、ケアマネジャーが中心になっていることもあるので疑問に感じることもある。この辺りの法整備もされるべきであると思う。これだけではないがこのような声を国民の声として、理学療法士の国会議員から政界に訴えていく必要がある。
- ・ どんな意見でも、参加することが大切
- ・ 理学療法士の現状を伝える与党の政治家は絶対に必要
- ・ 小川先生がまだ関わられてますのでその情報を連盟だけでなく幅広く配信してほしい
- ・ どのような仕事など今一度発信すべきだと思います
- ・ 必要だと思う
- ・ もっと強く活動するべき
- ・ PT立候補者の一本化、OT、ST協会との本当の意味での連携(前回、前々回は到底協力してくれたとは思えない結果だった)、国政へ議員を送り出していない各種コメディカル・介護系団体との連携が必要と考えます。
- ・ 県連盟がずっと自民党ベッタリの姿勢を取り続けていることが全く解せない。新自由主義色の濃い国政のグランドデザインを変えない限り、我々理学療法士の未来も、理学療法対象者（患者／利用者）の未来も、明るいものにはなりようがないと考える。
- ・ どんどん発信をしてください。小川さんの復活を望む。
- ・ 理学療法士が世間に知れ渡るようにしてもらいたい
- ・ 近年の組織代表は自民党所属で比例区への立候補であり、一貫して医療・介護・年金・社会保障の国庫負担を削減する政策を取り続けている自民党へ投票することは、医療人としての自分の信念に反するため。
- ・ 候補者を一本化出来ない現状を変えなければ、二度と国政に理学療法士が参画できることはないと思います。次の選挙こそ、みんなが納得して送り出せる候補者の擁立をお願いしたいです。
- ・ いつもありがとうございます
- ・ 若手理学療法士の政治の必要性をもっと分かりやすく説明していく必要性あり。
- ・ 療法士と患者さんの声が国に届くよう必要な活動だと思います。ご尽力いただいている先生方に感謝いたします。
- ・ 大変重要と考えるが、職場のスタッフからは、政治との関わりに興味を持つものは少ないと感じる。頼まれたから動くといった感じ。
- ・ 若いスタッフの意識は低いと感じます。そもそも選挙に行った事が無いスタッフが多い。

- ・ 早めに擁立をして欲しい。岐阜県議、衆参議院岐阜県立候補者の投票を岐阜県士会の案内で行ったが、それらの方の岐阜県士会に対しての助力はあるのか知りたい。
- ・ まずは、自分の職場。医師と連携し、協力タッグができれば医師から依頼を受けたら、参加するべきか、と。
- ・ いつも、日本の理学療法士のためにありがとうございます。
- ・ 有効なネットワークが作れるたよい。施設責任者の協力が得られやすいとよい。
- ・ 若いスタッフは必要性を理解していない。もっと情報発信が必要と思う。
- ・ 卒前教育から政治の必要性を学ぶ必要があると思います。
- ・ 議員を輩出する必要性はあると思うが、そこまで一生懸命に応援できない。
- ・ 処遇改善や職域拡大には組織代表の議員は必須
- ・ 自民党からの立候補をするなら、医療や福祉に対する党の方針を変えるまでしなければならない。弱者切り捨ての政党に属したままではPT界はジリ貧になるだけでしょう。
- ・ 業務に対して報酬が低いと感じている
- ・ 理学療法士の将来について
- ・ 職域確保
- ・ これからを担う人材である若い世代が理学療法士の政治への参画が必要なことがわかるような活動が必要であると思う。特に若い世代が政治に興味がなく、必要性を感じていない。選挙の投票率が上がらないのもその世代の投票が少ないことがあるのではないかと推測する。将来への展望をわかりやすく提示して必要性を説いていくように活動していただいたい。